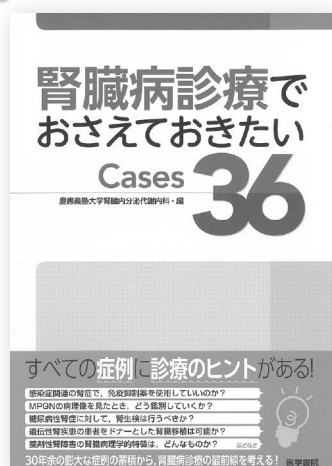




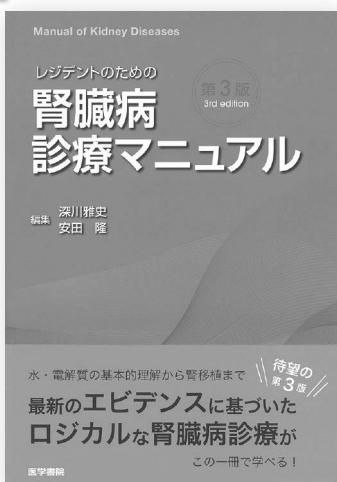
今月の特集関連本



腎臓病診療で おさえおきたい Cases36

慶應義塾大学 腎臓内分泌代謝内科＝編
伊藤 裕＝編集代表
脇野 修、徳山博文＝責任編集
定価 6,600 円／B5 判・352 頁／医学書院／2019

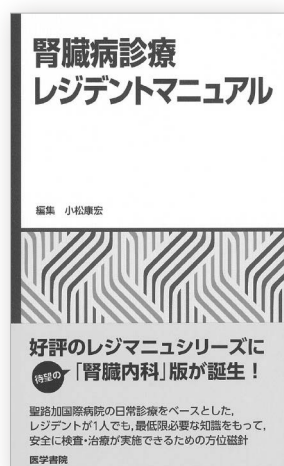
研修医や若手腎臓内科医が、日常診療のなかで「どうしたらいいのか？」と疑問を感じたり、迷ったりするトピックスを抽出。それらに示唆を与える 36 症例を厳選して解説を展開。慶應大学で診療を受けた患者の長年にわたるデータと腎生検所見の蓄積は極めて貴重。腎臓内科医が臨床で必要とされる知識や判断基準を症例から読み取り実践できるよう、オール慶應の執筆陣が丁寧に症例を読み解く！



レジデントのための 腎臓病診療マニュアル 第3版

深川雅史、安田 隆＝編
定価 5,720 円／A5 判・644 頁／医学書院／2017

類書にはない腎臓病学の広範な範囲をカバーした、腎臓病診療マニュアルの決定版！ エビデンスに基づいて、水・電解質から腎移植まで腎臓病診療の基本を網羅する好評のスタイルで、高齢患者の診かた、他診療科との連携など“今知りたい”トピックを満載。目の前の患者の何を診て、どう治療すべきか、ロジカルな腎臓病診療の進め方がわかる 1 冊。



腎臓病診療 レジデントマニュアル

小松康宏＝編
定価 3,960 円／B6 変判・306 頁／医学書院／2017

大好評のレジデントマニュアルシリーズに待望の「腎臓内科」版が新登場！ 「研修医がひとりでも、最低限必要な知識をもって、安全に実地できる」をコンセプトに、聖路加国際病院を基準とした検査・診断・治療指示の方針・手順がコンパクトにまとめられている。臨床研修の心強い味方となる 1 冊。